

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

## 東京グリーン

CHARTERED 1973

<VOL. 529 2017.04 >

BULLETIN

2016年7月～2017年6月



国際会長	Joan Wilson「私たちの未来は、今日から始まる」(カナダ)
アジア会長	Tung Ming Hsiao「ワイズ運動を尊重しよう」(台湾)
東日本区理事	利根川恵子「明日に向かって、今日動こう」(川越)
関東東部部長	片山 啓「組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく」(茨城)
クラブ会長	浅見隆夫「親睦なくして奉仕はない」(グリーン)

会 長	浅見	隆夫
副 会 長	西澤	紘一
書 記	目黒	卓
会 計	平林	正子
監 事	柿沼	敬喜
担当主事	松本	竹弘

### 4月 イースター

「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。まだガリラヤにおられたころ、お話しになったことを思い出さない。」

(ルカによる福音書24:5-6)

### 2017年04月 第一例会

### ～ L T 強調月間 ～

日時:2017年04月19日(水) 18:30～20:30  
場所:千代田区和泉橋区民館 2階  
千代田区佐久間町 1-11 TEL03-3253-4931  
受付:浅見ク君/司会:平林君

開会点鐘	浅見会長
ワイズソング・ワイズの信条	全 員
聖句・お祈り	古平君
ゲスト・ビジター紹介	浅見会長
食事 (一言添えてニコニコ献金)	

メンバースピーチ 紹介 浅見会長  
グリーンクラブ担当主事 松本竹弘君  
卓話 「グリーンクラブの主事を担当します」

Happy Birthday<4月該当者は居りません>  
YMCA 情報 松本君  
ニコニコ発表 浅見ク君  
閉会点鐘 浅見会長



今年4月も江東区・大横川は桜満開でした。  
この季節、3月に東日本区ではLT委員会の主導の元、次期クラブ会長・部役員研修会が催され、4月、5月には各部の評議会に於いて、同様に次期部主査、クラブ役員の研修会が行われます。

改めて足元を見つめ直し、より一層のクラブ、部の活性化を考え、ワイズメン活動の楽しみを再確認しましょう。

ワイズメンの4つの「アイ」を思い出しましょう。  
Idealism 理想を持つこと、 Interest 興味を持つこと、  
Initiative 率先して、 Industry 労をいとわぬこと。

(布上 記)

\* 今月は担当主事が花井さんから松本さんに交代です。  
\* 目黒書記の特別寄稿「花見に纏わる句歌など」掲載。

【例会出席率】 在籍:17名(含広義会員1名) メーキャップ 2名 出席率 14/16 88%

出席:3月例会 (グリーンメン 12名、メネット 1名、ゲスト 1名)計 14名

【ニコニコ】 3月例会 13,000円 累計 86,000円

## <2017年03月第一例会報告>

日時:2017年3月15日(水)18:30~20:30

場所:千代田区和泉橋区民館 2F

出席:青木・浅見(ク)・浅見(隆)・稲垣・柿沼・古平  
佐野・高谷・西澤・布上・花井・平林・(メネット)布上  
(ゲストスピーカー)吉森奉行氏



今月は定刻前に例会参加予定者全員が顔を揃えたが「例会は定刻に始まり、定刻に終わる」をモットーに18:30 しっかりと沖縄から日帰りで駆けつけた稲垣メンを司会者に開会された。会食中

ゲストスピーカーの吉森奉行氏が

現役警察官時代、浅草が勤務地と伺い話が弾みました。演題は「嘘みたいな本当の話～警察よもやま話」であえてレジュメ無しで始まりましたがアツという間に引き込まれてしまいました。東京で一番ヤクザが多いのは浅草、新宿は中国マフィアが多く乗っ取られた形で対応が難しい。道を歩いている見知らぬ人がお辞儀する、こちらもお辞儀しながらやり過ごす、互いに雰囲気です。など我々には想像も付かないことが日常茶飯事行われているようです。

50歳過ぎて娑婆に出ても働き口が無く、また犯罪に手を染めてしまう。麻薬で逮捕されて更生を誓っても中毒からついつい誘惑に負けてしまう。など再犯率が高く困っています。

今の若者は子どもの頃から個で、団体行動がとりにくい。警察学校でも授業は一緒だが終われば個室が与えられ引きこもってしまう。一部屋に何人も居て相談したり、先輩からの知識の引き継ぎも無いので、我々から見るととても頼りなく思える。

男性警察官は柔道、剣道は必修だが、婦警は合気道が必修です。私は合気道七段で教えていたこともあり、町を歩いているとかなりの婦警から「先生！」と声をかけられました。しかし退職して20年、今は叔母さん婦警以外声もかけてくれません。淋しいですね、と笑わせて講演を終わりました。

質疑応答での一コマで麻薬は性欲と結び付くので止められなくなるのです。絶対に手を染めないようにと真顔で言われたのが大変印象に残りました。

司会の稲垣メンは沖縄にトンボ帰り出張、お土産にいただいた沖縄銘菓「ちんすこう」もなんとチョコレート味、時代は進んでいるのですね！

定刻に閉会し近くの居酒屋「天狗」で吉森氏を囲んで二次会、大いに盛り上がり、近いうちに再度講演をお願いすることが決定しました。楽しかったです。ありがとうございました。



Happy Birthdayのメンバーと (浅見隆夫 記)

## <2017年03月第二例会報告>

日時:2017年3月08日(水)18:30~20:00

場所:千代田区和泉橋区民館 4F

出席:浅見(隆)青木・柿沼・布上・平林・花井

### 1. 配布資料

①理事通信 3月号 各自ウェブサイトを確認

### 2. 報告・連絡事項

- ①東西交流会報告 2月号ブリテン記載済
- ②アジア太平洋地域会長・国際議員選挙結果報告  
田中博之ワイズ選出
- ③第75回「神田川船の会」開催について 花井主事
- ④復興支援リンゴ販売のご案内
- ⑤陽春の集い報告 3月号ブリテン記載
- ⑥東日本区定款改定検討状況 辻委員長報告
- ⑦ユースボランティア コンボケーション参加者募集

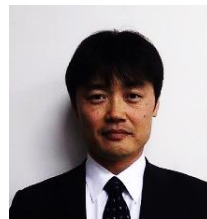
### 3. 審議・協議事項

- ①4月例会卓話者の件 4月新年度 YMCA で  
担当主事交代あれば新主事にお話を?
- ②5月例会卓話者の件
- ③4月13日 東京 YMCA チャリティーゴルフ  
\*3月31日最終組み合わせ会議 東陽町会員部
- ④6月3日~4日 第20回東日本区大会 川越  
\*参加予定者:  
浅見(2名)・青木・柿沼・佐野・平林・布上(2名)。  
布上2名は日帰り、他はホテルサンコー予約済
- ⑤6月26日~7月1日 会員部芸術祭  
3月2日委員会 \*6/24 オープニング  
特別出演 津軽三味線 嶋倉昌平氏に再度依頼済。  
(浅見隆夫 記)

\*\*\*\*\*

## <4月 スピーカー プロフィール>

### 松本 竹弘 主事



4月よりグリーンクラブの担当主事をさせて頂く松本竹弘です。

どうぞよろしくお願いいたします。

3月までは、山手センターの館長を担い、子どもの水泳指導、キャンプ、外部指導、行政との協働事業など現場中心に取り組んでおりました。ワイズメンズクラブの担当主事歴は浅く、2010年のコスモスクラブから始まり、世田谷クラブ、まちだクラブ、セントラルクラブ、山手クラブ、そして今回はグリーンクラブを担当させて頂くことになりました。

現在はYMCA東陽町センターの館長として勤務をしておりますが、次年度の新生東陽町センターに向けての準備、室内プール100年行事の取り組み、全国YMCAアクアティック事業部役員としての業務などを担いながら先ずは1年間頑張りたいと思います。

私は前任の花井、小野のように器用に、そしてフットワークが軽いタイプではありませんが、グリーンクラブ伝統のCS活動「神田川船の会」では、担当主事としてできる限り円滑に運営できるよう準備をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*

第3回関東東部会員増強事業合同委員会開催

Extenshon, Membership Conservation

4月1日(土)15:00~17:00 東京YMCA東陽町センターにて表記委員会が片山啓関東東部長、藤井寛敏元国際会長、関東10クラブのEMC事業委員をはじめとする18名の出席のもと開催されました。東日本区ワイズメンズクラブは、ここ数年来会員数の減少傾向が続いており、関東東部も例外ではなく、クラブ間の協力体制の確立と共に、各クラブと部の連携強化を計り、減少傾向に歯止めをかけるべく今期は部としては初めての試みとしてEMC事業合同委員会を立ち上げました。

この委員会は今期、既に2回開催されており討議の結果、部としての会員増強事業の今後の方向性についての確認を行い、今期の最終回になる今回は各クラブからの活動報告を基にEMC活動の実行に当たっての会員個人とクラブとしての役割等について討議を行いました。なお、会議終了後は近くの居酒屋で普段はあまり顔を合わせる事のない他クラブのメンバー達との親睦を深めることができました。

グリーンクラブ参加者:浅見隆夫会長・佐野守会員増強事業委員長・柿沼敬喜関東東部会員増強事業主査

(柿沼 記)

\*\*\*\*\*

グランチャ東雲アンダーゴルフ報告

3月31日(金)年度末の忙しい中、3か月に1度のボランティアに浅見・柿沼・古平のメンバーが参加しました。小雨模様、年度末ということもあってか、参加者は10名程であったが、歓声やため息や拍手が止まない楽しいゲームとなった。

団体戦は浅見チームが優勝。個人戦は2人が同じスコアでダブルチャンピオンとなった。



(古平 記)

\*\*\*\*\*

Happy Birthday

04月 (該当者はありません)

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい  
(2016-17年度 会計:平林正子)

みずほ銀行・戸越支店(普通 2208674)

(口座名)東京グリーンワイズメンズクラブ

\*\*\*\*\*

YMCA コーナー

▼東日本大震災の6周年にあたり、各コミュニティーセンターでは3月11日前後に街頭募金を実施しました。また、東京町田YMCAでは、今年も被災地へ支援の思いを繋げようと、3月12日(日)14時46分に「揚がれ!希望の風2017」を実施しました。YMCAとワイズメンズクラブのメンバーが各地で一斉に風をあげ、東京町田YMCAは町田市玉川学園子ども広場で実施し35名の参加がありました。

▼3月10日、「日本基督教団救援対策本部」主催で早稲田奉仕園スコットホールを会場に開催された記念礼拝の席上、これまで東京YMCAが共催で行ってきた「福島の子のための短期保養キャンプ『こひつじキャンプ』」(全28回開催、延べ789人参加)に対して、感謝状をいただきました。感謝状は、東京YMCA・山中湖センター・妙高高原ロッジに対してそれぞれいただきました。

▼3月19日、リーガロイヤルホテル東京を会場に、約170名の出席のもと、東京YMCA総主事就任式が行われました。古賀博牧師に「明日に架ける橋」と題して説教をいただき、続けて誓約、聖書引き継ぎ式が執り行われました。4月1日付で廣田光司総主事に替わり菅谷淳氏が第14代東京YMCA総主事に就任しました。

▼東京YMCAが1917年(大正6年)に日本で初めての室内温水プール付き総合体育館を建設してから今年で100周年となりました。この体育館は鉄筋コンクリート3階建て、建坪約545㎡。プールのほかに、体育館、ボーリングアレー、などがあり当時としては画期的な施設でした。体育館ではバスケットボールやバレーボールなど日本に馴染みのなかったスポーツが次々と普及されました。プールでは古代泳法に代わってクロールなど近代泳法が指導されました。また、オリンピック選手など数々の選手たちが練習をおこない、日本の水泳界の国際化に大きく貢献しました。

全国のYMCAでは今年「室内プール100年」を記念し写真パネルの設置などを予定しています。

▼会員大会のお知らせ

会員大会は東京YMCA会員の皆さんに、東京YMCAが何を指してこの一年を進んでいくのかをお知らせすると同時に会員同士の交流の場でもあります。今大会は、会員の皆様の手によって作り上げる会にしたいと思います。

日時:2017年5月27日(土)13:30~16:30

会場:東京YMCA東陽町センター

会費:2,000円 申込:5月16日(月)まで

問合せ:東京YMCA会員部(03-3615-5568)

(担当主事 松本竹弘 記)

東京グリーンクラブ担当主事の交代

2017年4月1日を以って花井雅男さんが東陽町ウエルネス館長からグランチャ東雲に移動となり、交代で山手センター館長から東陽町センター館長に就任された松本竹弘さんが主事として担当することになりました。(自己紹介p-2に掲載)

## 特別寄稿

### 「花見に纏わる句歌など」 虫瞰子

＜隅田川～神田川～日本橋川～小名木川～大横川などをガイドして＞

目黒 卓

#### 【俳句・松尾芭蕉+α】

芭蕉は日本橋・深川ゆかりの御仁だし、意外に花の句が多くて省けない。

本年4月8日(いみじくも花祭り)は、知人たちと“深い話”で一献傾けた後、渋谷桜ヶ丘のさくら通りの坂下から爛漫の夜桜を見上げました。ずっと健気なだけけれど、昼とは違う妖しさも加わったようでした。思わず足を止め、坂上まで連なる様を見上げました。そこにピタリと来たのが、

『さまざまの 事おもひ出す 桜かな』

最近CMに使われていますが、作者を示さぬのはいけません。

「桜時分には色々あったよねえ」。シンプルだが、なんだかとてもしみじみします。芭蕉さんだからとわかっているからか。「おもひ出させる」とは違う「おもひ出す」です。領分外しました、すみません。

『忘れないよと 言ったことさえ 思い出せない 歳になる』

脱線しました！これ、芭蕉ではなく、都々逸の一節。忘れまいも思い出せない。いや、もう色々あり過ぎて。忘れようとしても思い出せない(呵々)。

他にも使った芭蕉の句が3つ。 『初桜 折りしも今日は よき日なり』

「今年初、いいね。やっと桜だ。良い日だよ。」ちよつとでも花がついてりゃガイドの“言い訳”になる句。それでいいわけです(アハ)

『花の雲 鐘は上野か 浅草か』

小名木川は万年橋傍の芭蕉庵から遠く北北西方向を見やりつつの句。上野、浅草が等距離で、はてどっちの鐘かなど。時の鐘なら同時に鳴るんだろとか、揚げ足を取らぬように。

『花見にと さす船遅し 柳原』

以前仕えていた藤堂家へ花見に呼ばれ、神田川は柳橋辺りから和泉橋辺りまでの船上の一句。さす船のさすは“棹さす”。釘をさすんじゃないよ。棹をさすから前へ進む。

神田川知っていれば、わかるね。柳原は南の高い土手道側、ついでに向柳原はその川向い。

花見に心はやる芭蕉さんが「船が遅いねえ」と言ってます。船頭さんを急かしちゃいけねえよ。

#### 【短歌・岡本かのこ】

芸術は爆発だ！の岡本太郎さんのお母さんです。大正昭和の浪漫的な歌人・小説家(1889～1939)。

以下は私が大好きな歌。

『桜花 命いっぱい 咲くからに 命をかけて わが眺めたり』

満開(と思われま)すの桜に健気な命を感じた彼女は命をかけて眺め入ります。目を大きく見開いて。困難な時代でも自由で澁刺とした強い感性を持ち続けた女性だったとわかる歌です。

この歌の桜花をさるお方に重ね、ラブレターに使ってしまった頃がありました。かのこさん、すみませんでした。

#### 【短歌・上田三四二】

この方は内科医かつ歌人。43歳で結腸癌に患って亡くなるまで22年の闘病を続けました。医師のかたわら、人の生死を凝視した歌集、小説、評論を数多く残しました(1923～1989)。私は現代の西行法師だと思います。一番印象に残っているのを1つ。

『先の世も のちの世もなき 身ひとつの とどまるときに 花ありにけり』

先の世ものちの世もないこのひととき、今ここにいる、このときに花があると謳っています。西行のように、かけがえのない刹那を花に賭けた覚悟のようなものが伝わってきます。

満開の枝葉が川面にかかる大横川(旧大島川)の壮観な桜にぴったりする歌と思います。あそこでしか口にすることもなく。

#### 【都々逸・作者不詳】

お座敷や寄席で流行った7・7・7・5の名調子から桜繫がりを2つ。作者は不詳。花が咲いてない時に使った迷作が2つ。

『お酒呑む人 花ならつぼみ 今日もさけさけ 明日もさけ』

てことは、私もまだつぼみ。それと、固い書生論議で座が裂けないようにしよう(‘\_’)

『根も葉もないのに 枝まで添えて 二人の噂に 花が咲く』

噂の花ならいつでもどこでも咲きます、咲かせます。根も葉もないのによく言うね。でもさ、嘘でもいいの、貴方と噂になつてみたいって言われたい(°\_°)

まだあるけど、所詮は遊び。こういうの、キリがないからもうやめ。コクもあるがキレもいいってことで、また。

\*\*\*\*\*

神田川～隅田川のクルーズガイド、船の上で桜を愛でながらこのようなお話を聴かされるとたまりませんね (布上掲載)